2006 年 5 月 30 日

各　　位

会　社　名　**アステラス製薬株式会社**
代　表　者　代表取締役社長　竹中　登一
コード番号　４５０３
（URL　　http://www.astellas.com/jp）
東証・大証（各第一部）
決　算　期　3月
問合わせ先　広報部長　　田中　昭弘
Tel：（０３）３２４４－３２０１

免疫抑制剤「FK506 徐放性製剤」国内承認申請のお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：竹中 登一、以下「アステラス製薬」）は、免疫抑制剤「FK506 徐放性製剤」（一般名：タクロリムス）について、「臓器移植における拒絶反応の抑制」及び「骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制」を目標適応症として、本年 5 月 29 日に日本で承認申請いたしましたので、お知らせします。

タクロリムスは、アステラス製薬が創製した免疫抑制剤であり、現在、「プログラフ®」の製品名のもと臓器移植における拒絶反応抑制剤として現在世界 70 ヶ国以上で発売しております。このたび承認申請した「FK506 徐放性製剤」は、タクロリムスの 1 日 1 回投与の徐放性製剤です。本剤は、1 日 2 回の既存製剤よりも服用回数を減少させることで、患者さんのコンプライアンスの向上が図られ、長期にわたる移植臓器の更なる保護効果が期待できます。また、最高血中濃度を同程度以下とすることで既存製剤と同等以上の安全性が期待できると考えております。

尚、「FK506 徐放性製剤」につきましては、国内に先立ち、米国、欧州でもそれぞれ承認申請を行なっております。

以　上